

## 第5学年 社会科学習指導案

場 所 コンピュータ室

指導者 池 谷 崇 仁

### 1 単元名 自動車をつくる工業

#### 2 単元のねらい

- ・ 生活と工業製品との結びつきに関心をもち、自動車をつくる工業の製造工程や工夫について意欲的に調べようとする。(関心・意欲・態度)
- ・ 我が国の工業生産における技術の開発、資源の有効利用、環境への配慮などの工夫や努力が欠かせないことについて考えたり判断したりして、適切に表現することができる。(思考・判断)
- ・ 自動車工業について資料を活用して調べたり自動車工場を見学したりして、工業生産に従事している人々の努力や工夫を読み取り、わかったことをまとめることができる。(技能・表現)
- ・ 工業生産に従事する人々の努力や工夫と、環境に配慮し消費者のニーズにこたえようとしていることを理解することができる。(知識・理解)
- ・ 著作権を知り、著作物を適切かつ有効に利用することができる。(情報モラル)

#### 3 教材について

##### (1) 児童の実態

本学校は、農業の盛んな地域にあり、本学級の多くの児童の保護者や祖父母が農業に携わっている。一方、自動車工業関連の企業へ勤めている児童の保護者は数名しかおらず、そのためか自動車工業や身の回りの工業製品に関心のある児童はそれほどいないように思う。

7月に行った情報教育アンケートの結果から、児童数の95%の家庭にパソコンがあり、インターネットを利用してゲームや動画、音楽や調べものをしている児童が60%いることがわかった。さらに、気分を害する動画を見たり好きな音楽をダウンロードしたりしている児童がいることがわかった。このようにインターネットを利用している児童が多く正しく適切に利用することの大切さに気付かせる必要があると感じている。

##### (2) 教材設定について

新車の開発や製造に関する学習には、市内のトヨタ自動車工場への見学を通して意欲をもって取り組ませるようにしたい。本単元の学習を進める中で、工業生産に従事している人々の努力自動車工業が貿易や運輸などで世界各国や様々な産業と結びついている事に気づかせたい。単元の終わりには、自動車工場働く人からの聞き取りを生かすとともに、自分で調べてわかったことを新聞にまとめることで理解を深めさせたい。

新聞作りでは、『キューブきっず2』の新聞作成ソフトを利用し、写真やイラストを入れた新聞作りをする。その際に、自動車関連のホームページから写真や文章をコピー・貼り付けすることが予想される。この機会に、子どもたちの新聞を取り上げ著作権について教えるとともに、著作物を適切に利用してまとめられるようにさせたい。

#### 4 単元計画(11時間)

- (1) 自動車づくりを調べよう
- (2) 自動車工場について調べよう
- (3) 自動車の部品をつくる工場
- (4) 消費者にとどく自動車
- (5) 自動車づくりのくふう(見学)
- (6) 環境や人にやさしい自動車づくり
- (7) 自動車工業新聞をつくろう (本時2/3)

5 本時の指導

(1) ねらい

- ・自動車工場を見学したり調べたりしてわかったことを新聞に写真や絵を入れてわかりやすくまとめることができる。 (技能・表現)
- ・写真や文章などの著作権について知り、著作物を適切かつ有効に利用することができる。 (情報モラル)

(2) 準備

- ・作成中の新聞データ(Microsoft Word)、電子黒板、情報モラル教材『Net モラル』

(3) 展開

	学習活動・教師の働きかけ・発問	教師の支援や留意点 評価
導入	<p>1 前時からの新聞作成の続き</p> <p>2 作成途中の友達の新聞を見て、良い点や改善点を探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真があってよい。</li> <li>・ 自分で描いたイラストもわかりやすい。</li> <li>・ 文字の大きさや言葉が工夫してある。</li> <li>・ どこかで見たことある文や写真がある。</li> </ul>	<p>自動車会社のホームページやサイトから写真や言葉を「コピー・貼り付け」された児童の新聞とそうではない新聞を数枚ずつ見せ、善し悪しや改善策を考えさせる。</p> <p>著作物の無断利用に抵抗がないと思われるため、禁止されていることを簡潔に話す。</p>
	著作権を知り、著作物を正しく利用して新聞をつくろう。	
展開	<p>3 「著作権」について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やばいなあ、私のダメかもしれない。</li> <li>・ 知らなかったなあ。</li> </ul> <p>4 自分の新聞が、著作権に触れていないか振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実は写真をコピーしたんだよ。でも、どうしても使いたいなあ。</li> <li>・ 簡単にできるから、いいと思った。</li> <li>・ 自分で絵を描いたから大丈夫。</li> </ul> <p>5 著作物を有効に利用する方法を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 許可をもらわなきゃいけないのかあ。</li> <li>・ 勝手に使ってはいけないんだあ。</li> <li>・ 引用のときは出典名や著者を書けばよいんだね。</li> </ul>	<p>映像クリップ(情報モラル教材『Net モラル』にある『わたしのホームページ』)を視聴する。</p> <p>映像クリップ「まとめ」を視聴する。</p> <p>前に取り上げた児童の新聞を例にあげ、引用をどこにどのように書くとよいか電子黒板を使って例示する。</p>
まとめ	<p>6 作成中の新聞を見直し、引用を適切に利用しながら、続きを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車会社のホームページにある写真を使いたいな。</li> <li>・ まず、引用した写真の出典名を書こう。</li> <li>・ 出典名をちゃんと書けた。</li> </ul>	<p>困っている子には、出典名の書き方出典名を付ける場所を教える。</p> <p>著作権について正しく理解し、著作物を有効に利用することができたか。(作品) わかったことを新聞に見やすくまとめることができたか。(作品)</p>